



追手門学院小学校 web 活用で学習継続 「オンラインホームルーム」を実施

新型コロナウイルスによる感染症の拡大防止のため、追手門学院小学校（大阪市中央区：校長 井上恵二）は、2月末から家庭での学習に切り替えています。

新年度に入り新1年生も入学したことから、児童の学習支援とコミュニケーションの機会を増やそうと、web 会議システムを活用した「ホームルーム」を始めました。

新1年生は4月13日から、2年生以上は4月17日までは前年度の担任がホームルームを行い、4月20日からはすべての学年で今年度の担任によるホームルームを行います。各学年ごとに曜日を指定し、1週間につき2回程度行う計画です。

通常の学習は事前に教科書や課題を送付しているほか、教材動画も送付して web 会議システムを活用しながら適宜、フォローしていきます。

児童は新年度になって一度も登校できておらず、オンラインによる双方向のコミュニケーションの機会を設けることで、不安を少しでも和らげていきたいと考えています。

【ポイント】

- 追手門学院小学校の全学年でオンラインホームルームを実施
- 新1年生は4月13日から、2年生以上は17日まで前年度の担任、20日から今年度の担任
- 2年生以上は4月20日が新しいクラスメイト、新担任とオンラインで初顔合わせ

※取材を希望される場合は、事前に広報課(TEL：072-641-9590)まで一報ください。

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL：072-641-9590 谷ノ内・仲西